

申請者	北海道鷹栖町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4～6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	74,451千円 (22,970千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	生涯活躍のまち分野
目的 (効果)	住民の参画力を最大限に発揮するとともに、都市部からの人の流れや域外参画との化学反応により多様で新たな活力を創造していくことで、持続性と発展性のある生涯活躍のまちを構築する。 ■ 地域に自らしごとを生み出す移住者人材の確保を図る ■ 担い手人材及び官民連携によるまちづくりを持続的に、かつ成果を最大化するための仕組みづくりを図る		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1. 地域に新たなしごとをつくる人材を創出するための移住プロモーションサイクルの構築 (10,770千円) ■ 2. 子ども期から切れ目なく構築する若者人材育成モデルと関係人口をネットワーク化し、地域に新たな価値を共創するサイクルの推進 (4,800千円) ■ 3. 首都圏大学と地域との連携による課題解決プロジェクトの実施 (2,400千円) ■ 4. ICT×リアルのハイブリッドで、全世代交流と全世代の健康を実現するプログラムの推進 (4,900千円) 	<p>The infographic illustrates the 'Talent Cycle' (人材循環) between urban and rural areas. On the left, 'Urban areas' (都市部) are shown with people moving to rural areas (鷹栖町) for work and life. On the right, 'Rural areas' (鷹栖町) are shown with people returning to urban areas. The cycle is supported by 'Talent Cultivation' (人材育成) in rural areas, which includes ICT-based hybrid programs and health programs for all generations. The goal is to create a sustainable cycle where rural areas can attract and retain talent, and urban areas can benefit from the skills and experiences of rural residents.</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① ICT技術を活用する新規就農者数 (当該年度目標値4人) ② 移住者や関係人口と町民との共創により新たに生まれた課題解決事業 (当該年度目標値9事業) ③ 移住者が関わる起業件数 (当該年度目標値3件) ④ 町内におけるきゅうりの年間出荷量 (当該年度目標 	関連URL	https://www.town.takasu.hokkaido.jp/gyosei/administration/detail.html?content=983